

薬物・アルコール依存症からのリカバリー 渡邊洋次郎さんお話し会



場所 静岡県男女共同参画センターあざれあ5F 502会議室
参加費 無料

定員 60人(先着順)

対象 専攻大学院生・教員、静岡大学・大学院学生・教職員、
その他関心のある方(学外歓迎)

お申込み方法 Peatix <https://recovery0125.peatix.com>

(新型コロナ対応のためお申し込みが必要です)

主催 静岡大学大学院人文社会科学研究科臨床人間科学専攻

問い合わせ先 白井千晶(専攻教員 / shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp)



テーマは「薬物・アルコール依存症からの」ですが、
子ども期の経験、家族、依存症と回復、ピアと支援、
様々なトピックがあります。

参加者皆さまの立場やご関心も様々だと思いますが、
まずはご本人のお話を聞くことから。

対面開催でリアルに共有しましょう。

ご参加お待ちしております

講師紹介

渡邊洋次郎さん

介護福祉士 リカバリーハウスいちご職員

中学の頃より薬物中毒になり、鑑別所入所、少年院入院を繰り返す。20歳からアルコール依存症等で精神科病院へ48回入院。30歳からの刑務所服役後、自助グループへつながり、リカバリーの道を歩み始める。

一昨年通信制高校卒業。

現在働きながら啓蒙活動を精力的に行う。

著書に『下手くそやけどなんとか生きてるねん。』(現代書館)



※席に限りがありますので、欠席の場合は、

ご自身で必ずキャンセル手続きをしてください。

※主催者で記録をとります。

参加者は、録音・録画・撮影や配信をお控え下さい。

※主催専攻関係者に限りオンライン参加する場合があります。

アーカイブ配信は予定していません。

